ヴァイオリン：舘市 正克
Violin: Masakatsu Tateichi

ヴィオラ：生沼 晴嗣
Viola: Seiji Oinuma

チェロ：林 一公
Cello: Kazumasa Hayashi

コントラバス：渡辺 恭一
Double Bass: Kyoichi Watanabe

ピアノ：渡辺 ひろみ
Piano: Hiromi Watanabe

第11回 室内楽演奏会

J. N. フンメル
Johann Nepomuk Hummel (1778–1837)

ピアノ五重奏曲 変ホ短調 作品87
Klavierquintett es-Moll Op. 87

休憩

F. P. シューベルト
Franz Peter Schubert (1797–1828)

ピアノ五重奏曲 イ長調 D. 667 作品114 鱒
Klavierquintett A-Dur D.667 Op. 114 Die Forelle

2013年 5月 21日（火）
18時30分（開場18時）

東京大学教養学部
駒場コミュニケーションプラザ
北館2階　音楽実習室

Tuesday, 21st May, 2013, 6:30 pm
Komaba Campus, The University of Tokyo

■東京大学の学生・教職員、
および駒場友の会会員・会友限定
■入場無料　定員120名　全席自由
■事前に予約が必要です。　受付開始 4月22日（月）

学生・教職員は、駒場博物館の窓口（10－18時）で学生証・教職員証を提示して、入場券をお受け取りください。
駒場友の会会員・会友は、駒場友の会ホームページ
http://www.c.u-tokyo.ac.jp/ilovekomaba/
より予約をして下さい。
演奏会当日は、入場券と学生証・教職員証・会員証・会友証をご携帯ください。

This concert is exclusive to students and staff of the University of Tokyo and members of the Friends of Komaba. Admission free. 120 seats available. Reservation is required. Applications accepted after April 22nd. Students and faculty may obtain tickets by showing their university ID at the Komaba Museum reception desk. Friends of Komaba members may reserve tickets through our website http://www.c.u-tokyo.ac.jp/ilovekomaba/. Please bring your ticket and ID with you to the concert.

主催：東京大学教養学部オルガン委員会　　共催：駒場友の会
Organized by the Organ Committee, College of Arts and Sciences, The University of Tokyo, in collaboration with the Friends of Komaba.

演奏者プロフィール

舘市　正克（たていち　まさかつ）ヴァイオリン

Masakatsu Tateichi

読売日本交響楽団第1ヴァイオリン奏者。1981年東京交響楽団に入団し、翌年首席奏者となる。1984年より読売日本交響楽団に移る。1994年ロンドンに留学。1998年4月バーデンバーデンにて、故ショルティの遺志で結成された“World Orchestra for Peace”（約25カ国51オーケストラが参加）に日本代表として参加し、首席奏者をつとめた。オーケストラの他、室内楽やソリストとしても意欲的に活躍している。東京音楽大学講師、尚美ミュージックカレッジ講師。

生沼　晴嗣（おいぬま　せいじ）ヴィオラ

Seiji Oinuma

1970年東京芸術大学卒業後、日本フィルハーモニー交響楽団に入団。1973年退団。古典音楽協会室内合奏団、東京ゾリステン室内合奏団を経て、1976年より厳本真理弦楽四重奏団にて活躍。その後ソロ及び室内楽の分野で広く活躍し、1992年より読売日本交響楽団ソロ・ヴィオラ奏者に就任、現在に至る。日本大学芸術学部講師。WAO弦楽四重奏団ヴィオラ奏者。

林　一公（はやし　かずまさ）チェロ

Kazumasa Hayashi

5歳より鈴木メソードにてチェロを始める。桐朋学園大学卒業後、1997年に読売日本交響楽団入団。2002年、アフィニス文化財団海外研修員として1年間ドイツのバンベルクに留学。これまでにチェロを長瀬冬嵐、松波恵子、マティアス・ランフトの各氏に師事。

渡辺　恭一（わたなべ　きょういち）コントラバス

Kyoichi Watanabe

1970年桐朋学園音楽学部入学、故小野崎充氏に師事。1974年桐朋在学中に読売日本交響楽団入団。1978年ミュンヘン音楽大学マイスタークラス留学、H.ドゥフト氏に師事。1979年帰国して読売日本交響楽団へ復帰。1995～2003年、コントラバス首席奏者を務める。2009年読響を定年退職し、エルダー楽員として読響をサポート、現在も読響をはじめN響、都響、東フィル、JVSO、等でオーケストラのエキストラ、その他アンサンブルで活躍中。洗足学園音楽大学講師。

渡辺　ひろみ（わたなべ　ひろみ）ピアノ

Hiromi Watanabe

第19回全日本学生音楽コンクール全国第1位受賞。桐朋女子音楽科を経て桐朋学園大学ピアノ科卒業。徳丸總子、田中希代子各氏に師事。ピアノ・チェンバロ奏者。読響メンバー、東フィルメンバーによるアンサンブル、スロバキア国立ジリナ室内オーケストラ等と共演。

駒場キャンパスの音楽活動について

1977年に、森泰吉郎氏（森ビル株式会社初代社長）のご寄贈によって緑に囲まれた900番教室（講堂）にパイプオルガンが設置されました。以来、音楽を愛する教職員によるオルガン委員会が中心となって定期的に演奏会が開催され、学生はもとより広く市民の方々にも愛されています。
また、2006年秋には、スタインウェイのフルコンサート・グランドピアノが駒場コミュニケーションプラザ北館2階の音楽実習室に設置されました。音楽実習室では2007年よりオーディションによって選抜された学生による学生選抜コンサートが開催されるなど、駒場キャンパスの音楽活動の軸となっています。
こうした多彩な駒場の音楽活動は「駒場音楽振興基金」（駒場友の会）からの補助によって支えられています。皆様からのご寄付をお寄せくださいますようにお願いいたします。

〒153-8902　東京都目黒区駒場 3-8-1
東京大学大学院総合文化研究科・教養学部
オルガン委員会　http://organ.c.u-tokyo.ac.jp/
ピアノ委員会　http://piano.c.u-tokyo.ac.jp/
Tel. 03-5454-6139（駒場博物館）
Tel. 03-3467-3536（駒場友の会）